



報道発表資料の配付日時 3月31日(木) 15時00分

発表項目 (行事名)	エゾシカ出前講座の募集について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>4月1日(金)から、令和4年度のエゾシカ出前講座を募集します。道では毎年、エゾシカの生態や現状、対策や有効活用について知っていたくため、授業やイベントに併せて、生徒や保護者などに向けた出前講座を実施しております。</p> <p>また、今年度は北海道日本ハムファイターズと連携した取組として、エゾシカの魅力を多くの子どもに知ってもらうため、学校で実施する場合は北海道日本ハムファイターズのマスコットキャラ「フレップ」と一緒に学ぶメニューもご用意しております。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>(1) 募集開始：令和4年(2022年)4月1日(金) (2) 対象：生徒、その保護者、栄養士など (3) 内容：エゾシカについての講義の他、エゾシカ肉の試食やクラフト作りなどを体験できます。 (4) 応募方法：本出前講座の実施に興味のある方は、別紙連絡先に電話等でご応募ください。 ※詳細は別添募集要項をご参照ください。</p>		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	環境生活部環境局自然環境課(担当者:主幹 永仮) TEL ダイヤルイン 011-204-5988 内線 24-372		
-------------	--	--	--

エゾシカ 出前講座

募集要項



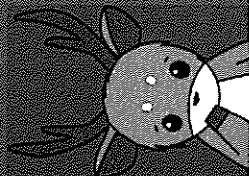
エゾシカが増加し、農林業や自然への影響が深刻化する中、

道では捕獲対策とともに**捕獲されたエゾシカの有効活用**を進めています。

出前講座ではエゾシカの生態や対策などについて学び、

大切な命を無駄にしないことについての環境教育・食育の場として、

一般家庭等におけるエゾシカ肉の普及を目的としています。



内容

ご相談に応じて、内容を決定します。

※学校での実施の場合は、パターン2もお選びいただけます。

パターン1 (対象：生徒・その保護者、栄養士など)

パターン2 (学校での実施)

① 講義

エゾシカの生態、影響、対策等

② エゾシカの角、毛皮に触れてみる

③ 試食（しゃぶしゃぶ等）

④ クラフト（角、草でのストラップ作り）

※③④はどちらかを選択

パターン1に加え、北海道日本ハムファイターズ
のマスコットキャラ「フレップ」が参加します。

※フレップとの日程調整が必要になります。

※当講座は、ファイターズの「EZological」（自然の

動植物との共存や環境問題の啓蒙活動、保護活動を行う取組）と

のタイアップです。



応募方法

下記連絡先までご連絡をお願いします。

※連絡後、日程や内容について相談の上進めて参ります。

その他

・講師（道職員）の旅費、試食用エゾシカ肉、

クラフトの材料費については、道で負担いたします。

・会場の手配、スクリーンやパソコンの準備についてご協力ください。

※エゾシカ肉以外の食材については、希望される場合にご準備をお願いします。

・講座実施における新型コロナウイルス感染症対策については、別紙をご覧ください。

連絡先

TEL : 011-204-5988 FAX : 011-232-6790

E-mail : kansei.ezoshika@pref.hokkaido.lg.jp

出前講座における新型コロナウイルス感染症対策について

1 講義中

- ・講師、受講者ともにマスクを着用する
- ・席の間隔は可能な限り空ける
- ・グループワークを行う場合は、時間を短くし、席が対面にならないように座る
- ・30分に1回、5分程度の換気を行う
- ・エゾシカの角や皮へ触れる体験を行う際は、触る前後にアルコールによる手指の消毒を行う

2 試食

- ・試食を行う前に、講師、受講者ともに手洗いとアルコールによる手指の消毒を行う
- ・調理器具等は十分に洗浄し、アルコールを含ませたキッチンタオル等で拭く
- ・調理に使用する材料は、予め使用する机に個別に分け、ラップ等で包んだ上で置いておく
- ・講師は手袋をつけて行う
- ・取り箸と個人で使用する箸は分ける

3 クラフト体験

- ・使用する材料の配布は、講師が行う
※集合することを防ぐため、受講者が席に座った状態で配布する

4 対策に伴い必要な物品

- ・マスク（個人で準備）
- ・手袋（講師分）
- ・アルコール消毒液（ジェル状のものではなく、液体のもの）
- ・霧吹き
- ・ラップ
- ・キッチンタオル